



The Japanese School of Melbourne

メルボルン日本人学校だより

令和7年度

9月号

R7.9.5

めざす子ども像 *進んで学ぶ子 *心豊かで思いやりのある子 *たくましい子, やりぬく子



14日(日)は創立40周年をお祝いする会です

9月に入り、外の日差しに暖かみを感じるようになってきました。本格的な春の到来がもうそこまで来ているようです。

さて、いよいよ子供たちが楽しみにしている「創立40周年をお祝いする会」が、来週末に行われます。児童生徒会が決めてくれた今年のスローガンは「紡ぐ～未来へのバトンパス」です。40周年の節目の年に当たり、これまでメル校の歴史を刻んできてくれた先輩たちへの感謝の気持ちや、今まさにここにいる自分たちが次のメル校の未来を創っていくのだという思いが込められています。当日は、午前中に「式典の部」と「児童生徒の部」、午後は保護者の皆様のご協力による「保護者ブース」が開かれる予定です。「児童生徒の部」では、それぞれの発達段階に合わせた劇や発表・音楽演奏を、ご来賓や保護者の皆様など日頃からメル校を応援してくださっている全ての方々の前で披露します。子供たちは一生懸命練習に励み、準備を進めているところです。日々の学習の成果を発表し、自分たちのメッセージを伝えようと張り切っています。子供たち一人一人に役割があり、それぞれが協力し合いながら一つ形になっていく過程も本番までの大切な時間です。努力してやりとげた時の達成感や満足感が、子供たちをまた一回り大きく成長させてくれることと思います。

この他に40周年をお祝いする会に向けて二つ取り組んでいることがあります。一つ目は、40周年記念ソング「ぼくらの物語(ストーリー)」です。40周年を記念してこれから先のメル校で歌い継がれていくような歌を作れないだろうか、と、年度初めから中学部生徒全員が音楽の時間に取り組み作詞してくれました。メル校での思い出や未来に向かって進んでいこうという決意など、ここで過ごしたからこそ紡ぎ出された言葉の数々がそこに表れています。この歌詞に込められた生徒たちの想いを受けて、音楽の前田教諭が作曲して完成したものです。式典の部で歌いますので、ご期待ください。

二つ目は40周年を記念して全校生で桜を植樹しようとしています。日本を象徴する桜の木は、日本人学校にピッタリです。今いる子供たちが何年か経ってメル校を訪ねて来てくれた時に、「この桜、自分がここに通っていた時に、友達とみんなで植えた木なのですよ。」と懐かしく見上げてくれるように、大きく育ててほしいと思います。

保護者の皆様には、準備や当日のブースのボランティアなど、ご協力いただきありがとうございます。多くの皆様のご来校を心からお待ちしております。当日がこのお祝いの会に関わってくださる一人一人にとって素晴らしい一日となることを願っています。

校長 小橋 幸代

レンガの壁に 囲まれて 新しい一日が 始まる
振り返れば 思い出す 初めて登校した日のことを
一歩入ると 明るく 迎えてくれた 仲間たち
君の手の 優しいぬくもりを 忘れない
大きく 大きく そびえる ワルトゥリーに 見守られながら
ここから 始まる 僕らの ストーリー
緑の大地に 囲まれて 新しい一日が 始まる
振り返れば 思い出す あの子が 去っていった日のことを
きっと 今でも 同じ空を 見上げているよね
君の手の 優しいぬくもりを 忘れない
キラリと キラリと 輝く サザンクロスに 見守られながら
世界に 羽ばたく 僕らの ストーリー
ここから 始まる 僕らの ストーリー

♪ぼくらの物語♪

作詞 R7 中学部生徒

【G3・スーパーマーケット見学】

G3が Woolworths Metro に社会科見学に行きました。店内の陳列の工夫やスタッフの仕事内容などを一緒に回りながら丁寧に教えていただきました。バックヤードや冷蔵庫ルームなど、一般の人が入れない所までスーパーマーケットの工夫や秘密を知ることができました。説明を聞きながら取ったたくさんのメモをこれからの学習に活かします。



【G2・まちたんけん】



G2は生活科の学習として、学校のまわりにどんなお店や施設があるのかを歩いて探検しました。地図を片手に通りの名前を確認しながら、近くの図書館・警察署・郵便局・カフェ・公園などを見て回りました。ふだん通っている道でも、新しい発見があり、そのたびに目を輝かせていました。

【P・G12 キンダーとの交流】

プレップ・G12 が、近くにある Caulfield Primary Kindergarten に交流に行きました。キンダーの子供たちを日本の遊びで楽しませてあげようと、青空グループと星空グループに分かれて活動しました。だるまさんがころんだ・貨物列車・折り紙・ぬり絵など、自分たちで考えた遊びを一緒に楽しみ、お兄さんお姉さんとして頑張りました。



【G456・現地校との交流学習】



G4・5・6が Sydenham Hillside Primary School と相互訪問の交流学習を行いました。8月8日の訪問時は、1つのクラスに1～2人のメル校生がいらしていただき、現地校の英語・算数・社会などの授業を受けました。休み時間に一緒に遊んだり話したりもしました。26日には Sydenham Hillside Primary School の友達をお迎えしました。学年ごとに絵本の読み聞かせ・漢字学習・日本の遊びなどを教えたり一緒に楽しんだりしました。運動場では大縄跳びや貨物列車なども一緒に楽しみ、空き時間には会話もすすみ、どんどん仲良くなることができました。会話のほとんどはもちろん英語です。伝える難しさを感じつつも、相手意識をもって優しく接して喜んでもらうという子供たちの笑顔とその姿がとてもすてきでした。素晴らしい現地校との交流学習の機会になりました。

【中学部・校外学習】



中学部は Old Treasury Building と Immigration Museum へ校外学習に行きました。事前に移動手段やタイムスケジュールなどを調べて決めてしおりを作り、当日はトラムや徒歩で目的地に行きました。総合的な学習の時間に、「メルボルンがいろいろな国の文化をどのように取り入れているのか」を、多文化共生の視点からの課題として、探究活動に取り組んでいる中学部の生徒たちです。目的意識をしっかりとって校外学習に真剣に取り組む姿勢は、さすがメル校の中学部の生徒だと感じました。見学先で説明を聞いたり実際に見たりしてきた内容をまとめて、発表していきます。



【芸術鑑賞会】



パフォーマーとして世界的に活躍されている Terry Cole さんをお招きして、サーカスワークショップが開かれました。様々なパフォーマンスに子供たちは興味津々。子供たちも保護者もみんな一緒に、クジャクの羽根でバランスを取ったり、血回りに挑戦したり、色鮮やかな布でジャグリングの要領を教えてもらったりと、あっという間に楽しい時間が経ちました。

【プレップ3R見学】

3Rについて学んでいたプレップが学習の締めくくりに「空きびん・空き缶交換センター」へ行きました。自分の背より高いところにある交換マシンの口に、持ってきたペットボトルを入れてレシートをもらい、近くのスーパーマーケットで換金してもらいました。ゴミだと思っていた物がお金に変わってちょっとうれしい子供たち。これからも美しい地球を大切にすることを考えて生活したいです。

